

「救済」の精神で

日本海員救済会



「前島密50年祭記念展」(1969年)で展示された守屋多々志画伯の「日本海員救済会創立の図」(通信総合博物館所蔵)

航海中に乗組員が負傷した場合、無線通信による医療相談に応じたり、海上保安庁などと連携して洋上救急診療を実施したりしているのが一般社団法人日本海員救済会だ。

救済という言葉は聞き慣れないが、「救」は癒、「済」は助けるといふ意味で「脇に手を添えて助ける」という意味がある。全国各地に病院や診療所を配置。現在では船員だけでなく、広く一般を対象に診療、介護事業も展開しており、各地域の住民には欠かせない介護・医療拠点にもなっている。

■前島密らが発起人
救済会が発足したのは、今から140年近く前の1880(明治13)年。当時の船員の労働環境は厳しく劣悪で、江戸幕府以来の「船方」の悪習が続いていた。こうした職場環境、生活習慣を是正しなければ海運の近代化は図れないとして、近代郵便制度の基礎を作り上げた前島密を中心、明治政府の要人や海運業界首脳ら約50人が発起人となった。

■最古の公益法人
その後、宿泊の提供に加え、乗船のあつせん、船員の教育訓練

全国に病院や診療所を展開、船員医療を支える

船員の命守る趣旨で発足

社会福祉の2つだ。

救済会には日本で最も古い公益法人でもある。98年の民法施行前から独立の財産を有する団体だったため、施行法の規定により同年10月20日付で認可を受けて、法人登記第1号となった。100年以上たち、2000年

設け、後進育成のための看護学校も運営している。職員数は約3000人。24時間体制で船員支援。主要事業の一つである船員支援事業では洋上救急診療を実施している。日本近海で運航する船舶の乗組員がけがや病気にな

た場合、海保庁や日本水難救済会などからの要請を受け、医師と看護師がヘリコプターで現場に出動。名古屋病院(名古屋)を中心に24時間365日対応している。同病院は16年に完成した新病棟の屋上へリポートを完備し、救急医療体制を強化している。

このほか、船員支援事業として乗船前健康診断(17年度2560人)や船員に対する保険指導など(同1984人)に取り組んでいる。

い港湾地域の一般の生活困難者にも拡大して実施することした。今でも全診療患者の1割近くの方が無料低額事業の対象となっている。

■「地域医療」にも注力
現在では船員に限らず、地域住民への診療や健康診断などの予防医療にも力を入れており、事故や災害などの救急医療にも対応。医療知識の啓蒙の一環として、地域住民に対する保健指導や疾患予防に関する取り組みも実施している。

■「地域介護」も推進
高齢化社会が進む中、介護分野でも社会福祉事業の必要性があることから、医療に関する社会福祉事業の考え方の延長として横浜と大阪に老人保健施設を設け、その中で無料低額事業も実施している。

救済会では、これらの地域医療事業や地域介護事業への取り組みは、24時間体制が必要なコア事業である船員に対する医療支援事業や社会福祉事業を継続的に実施するために不可欠な基盤事業と位置付けている。

救済会は、今後も救済の精神に基づき社会に貢献していく。

(臨時掲載)

〈病院〉

- 小樽救済会病院
〒047-0032 北海道小樽市稲穂1-4-1
<http://www.otaru-ekisaikai.jp/>
- 宮城県利府救済会病院
〒981-0103 宮城県利府町森郷字新太子堂51
<http://www.rifu-ekisaikai.com/>
- 横浜救済会病院
〒231-0036 横浜市中区山田町1-2
<http://www.yokohama-ekisaikai.com/>
- 名古屋救済会病院
〒454-8502 名古屋市中川区松年町4-66
<http://www.nagoya-ekisaikaihosp.jp/>
- 大阪救済会病院
〒550-0022 大阪市西区本田2-1-10
<http://www.osaka-ekisaikai.jp/index.html>
- 神戸救済会病院
〒655-0004 神戸市垂水区学が丘1-21-1
<http://www.kobe-ekisaikai.or.jp/>
- 門司救済会病院
〒801-8550 北九州市門司区清滝1-3-1
<http://www.ekisaikai-moji.jp/>
- 長崎救済会病院
〒850-0034 長崎市樺島町5-16
<http://ekisaikai-nagasaki.jp/>

〈診療所〉

- 名古屋救済会病院附属埠頭診療所
〒455-0033 名古屋港区港町1-9
- 広島救済会診療所
〒734-0011 広島市南区宇字海岸2-12-35
- えきさい看護専門学校
〒454-0854 名古屋市中川区松年町4-48
<http://www.nagoya-ekisaikaihosp.jp/ekikan/>

〈看護専門学校〉

- えきさい横浜
〒231-0036 横浜市中区山田1-1
<http://www.ekisai-yokohama.com/>
- えきさい大阪
〒550-0022 大阪市西区本田2-1-10
<http://www.ekisai-osaka.jp/>

〈介護老人保健施設〉

- えきさい横浜
〒231-0036 横浜市中区山田1-1
<http://www.ekisai-yokohama.com/>
- えきさい大阪
〒550-0022 大阪市西区本田2-1-10
<http://www.ekisai-osaka.jp/>

る。前島密らが発起人となり、1880年に設立された日本海員救済会は、船員医療を支えるとともに、社会福祉の発展にも貢献している。現在は、船員だけでなく、一般の人々に対する医療支援にも力を入れている。また、地域住民への健康診断や予防医療にも取り組んでいる。救済会の活動は、船員と地域住民の健康を守ることに貢献している。